

「科学ゆめクラブ岡山」科学教室

ねんしょう ばくはつ かがく 燃 焼 と 爆 発 の 科 学

人間は大昔からものの燃焼によって出る火を使ってきました。火はもともと危険なものですが、人間は長い歴史の中で火を安全に使いこなす技術を身につけ、暮らしを豊かにしてきました。今回の科学教室では安全で楽しい燃焼や爆発の実験をたくさん体験してもらいながら、これらの現象の科学にせまっています。また、燃焼と爆発の科学が現在の社会でどのように役立っているかを学びます。

日 時： 10月22日(土) 13:15~17:00
(受付は13:00から)

場 所： 岡山理科大学 13号館 1階化学実験室
(正門からは係の者が誘導します)

対 象： 小学校4年生~中学生(定員24名)

参加費： 50円(障害保険料として)

内 容： 水素の燃焼と爆発, エタノールロケット, 花火のヒミツ(炎色反応など), 粉塵爆発, 火の無いところに煙(触媒反応), 使い捨てカイロの自作など
前半では仮説実験授業研究会の授業プラン<爆発>を使用します。

アクセス： JR岡山駅西口(22番乗り場)から岡電バス「47 岡山理科大学」行で約20分。
車でお越しの方は正門下のP3もしくはP4駐車場に駐車してください。

申込方法： インターネットで下記のアドレス(岡山理科大学科学ボランティアセンターのホームページ内のサイト)にアクセスして申し込んでください。
<http://ridai-svc.org/syusai/>

申込期限： 10月20日(木)
ただし、定員がいっぱいになり次第締め切ります。

問合せ先： 岡山理科大学 理学部化学科 高原周一
Tel: 086-256-9607 E-mail: takahara@chem.ous.ac.jp

主 催： 科学ゆめクラブ岡山
後 援： 科学Try アングル岡山
岡山理科大学 科学ボランティアセンター



アルコールランプの燃焼



ビニール袋の中での爆発

この活動は子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構)の助成金の交付を受けて行うものです。

科学ゆめクラブ岡山とは?

「科学ゆめクラブ岡山」は、岡山における科学大好きな生徒を増やすことを目的とし、小・中学生に学校では味わえない実験や学習の機会を提供します。これらの事業は岡山大学・岡山理科大学・倉敷芸術科学大学・津山工業高等専門学校が連携して行っている「科学Try アングル岡山」に関係する教員により実施されています。詳しくは下記のサイトをご覧ください。

<http://schp.phys.okayama-u.ac.jp/yume2011/>